

令和2年度第2期常陸太田市まち・ひと・しごと創生有識者会議 効果検証結果一覧

■基本目標1：稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする  
◎重点目標達成指数(KGI)：市内総生産額、市民1人当たりの平均所得額

※達成率(R2末)は、目標値(R6)に対する実績値(R2末)により算出。R2年度は、計画期間の「1年目」です。

重点業績評価指数(KPI)	基準値(H30)	実績値(R2末)	目標値(R6)	達成率(R2末)	実績値に関する補足事項等	担当課	有識者会議からの意見	
具体的施策1 新たな市街地開発の推進								
1 東部地区における就業者数	0人	累計0人	累計420人	0.0%	R5年度から東部地区の開業を予定しているため、R2年度末時点では、実績値は0人となります。	都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農業部門の達成率が高いものの、減少傾向であることから、地元の農産物の市外への宣伝、販売、強化等により、農業の活性化が必要である。</li> <li>●東部地区への企業の進出により、就業者数の増加が期待されるが、企業の業種によるところが大きいと思われる。</li> <li>●起業・創業の促進については、今後の進捗に不安があり、何らかの対策が必要である。</li> <li>●市内総生産額を重点目標達成指標としているが、その中で、現在、市で生産額が大きい分野を明確にすべきと考える。</li> <li>●市内総生産額に関して、世の中のニーズに合ったモノ・サービスを提供できているか、ただ流行を追いかけただけのものになっていないか等の把握・認識が必要である。</li> </ul>	
具体的施策2 企業等の経営強化支援								
2 市の補助事業に取組む件数	8件	累計3件	累計55件	5.5%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中小企業等販路拡大業費補助事業等に取り組む事業者が少なかったことなどによります。	商工振興・企業誘致課		
具体的施策3 起業・創業の促進								
3 市の補助事業を活用した起業・創業者数	2人	累計1人	累計25人	4.0%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、起業・創業が難しい社会情勢だったため、起業・創業者が少なかったことなどによります。	商工振興・企業誘致課		
具体的施策4 市内就業の拡大と人材育成								
4 工業団地立地企業の従業員数	967人	990人	1,000人	99.0%	目標達成に向け、順調に進捗しています。	商工振興・企業誘致課		
具体的施策5 農業の生産力・販売力向上								
5 農業産出額	484千万円	451千万円	545千万円	82.8%	基準値から減少しており、改善が求められます。	農政課		
6 認定農業者数	161人	147人	180人	81.7%	基準値から減少しており、改善が求められます。	農政課		
具体的施策6 新規就農者の支援								
7 新規認定就農者	1人	累計3人	累計10人	30.0%	目標達成に向け、順調に進捗しています。	農政課		

■基本目標2：本市とのつながりを築き、本市への新しい人の流れをつくる  
◎重点目標達成指数(KGI)：転入者数

重点業績評価指数(KPI)	基準値(H30)	実績値(R2末)	目標値(R6)	達成率(R2末)	実績値に関する補足事項等	担当課	有識者会議からの意見	
具体的施策1 居住環境整備等の推進による移住・定住促進								
8 市の助成事業等を活用した転入者数	254人	累計184人	累計1,415人	13.0%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、自治体間の移動制限などもあったことから、転入者・転出者ともに減少したと思われます。	少子化・人口減少対策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光部門は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと思われるが、観光資源が多い地域でもあり、宣伝、イベント、企画等によっては、目標の達成が見込まれる。農産物収穫時期のイベントの開催により、農業の活性化にもつながると思われる。</li> <li>●移住・定住促進については、重点的な促進策が必要である。</li> <li>●令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響も大きく、人の動きが生み出しにくい状況下だったのではと思われる。</li> <li>●仕事がないことには、転入者数も増えないと思う。</li> <li>●転入者がどういった理由で転入を希望するのかを把握することで、実施すべき施策がはっきりするのではないか。</li> </ul>	
具体的施策2 交流人口の拡大及び関係人口の創出・拡大								
9 観光施設入込客数	1,522,234人	982,607人	1,600,000人	61.4%	新型コロナウイルス感染拡大の影響による自治体間の移動制限等により、減少となっております。	観光振興課		
10 外国人旅行者	2,732人	0人	10,000人	0.0%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本への入国規制等があったことから、外国人旅行者の実績値は0人となります。	観光振興課		

■基本目標3：若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる  
◎重点目標達成指数(KGI)：婚姻数、出生数

重点業績評価指数(KPI)	基準値(H30)	実績値(R2末)	目標値(R6)	達成率(R2末)	実績値に関する補足事項等	担当課	有識者会議からの意見	
具体的施策1 結婚推進								
11 婚姻数	134組	121組	180組	67.2%	基準値から減少しており、改善が求められます。	少子化・人口減少対策課	●子育て支援、学校教育には力を入れており、今後期待しているが、若い世代の転出を減らすような工夫が必要である。  ●子育てのためには、収入の安定が必要だと考える。共働きが続くと収入は安定するが、子育てが難しくなることが多い。戦後、核家族化が進んだことによる影響等も踏まえ、長期計画で研究・改善していくべきと考える。	
具体的施策2 安心して出産できる環境づくり								
12 出生数	217人	207人	270人	76.7%	基準値から減少しており、改善が求められます。	少子化・人口減少対策課		
具体的施策3 安心して子育てできる環境づくり								
13 子育て世帯の社会増減数(6歳以下の子どもがいる世帯)	39世帯	17世帯	50世帯	34.0%	基準値から減少しており、改善が求められます。	少子化・人口減少対策課		

■基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる  
◎重点目標達成指数(KGI)：市民アンケートにより「住み心地がよい」と答えた人の割合

重点業績評価指数(KPI)	基準値(H30)	実績値(R2末)	目標値(R6)	達成率(R2末)	実績値に関する補足事項等	担当課	有識者会議からの意見
具体的施策1 安心して暮らせるまちづくりの推進							
14 交通事故(人身事故)発生件数	60件	46件	30件	65.2%	目標達成に向け、順調に進捗しています。	市民協働推進課	●交通事故(人身事故)発生件数は減少しているが、市内の交通量からすればさらに減少してもいいのではないかと考える。  ●公共交通年間利用者数や社会教育施設年間延利用者数については、新型コロナウイルス感染症の終息後に判断すべきである。  ●若い家族層、高齢者層等、ターゲットを明確化した企業誘致を進め、周辺エリアからの集客を図るべきである。  ●ひとが集う「魅力」とは何かを掘り下げる必要がある。  ●人が何に対して「住み心地が良い」と考えるのかを把握することで、住み心地の良い地域の具体的な姿が見えてくるのではないかと考える。
15 心肺停止患者の救命率(社会復帰率)	4.60%	3.80%	5.00%	76.0%	基準値から減少しており、改善が求められます。	消防本部消防課	
具体的施策2 便利で魅力的なまちづくりの推進							
16 公共交通年間利用者数	705,381人	659,363人	700,000人	94.2%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、減少幅が大きくなっています。	企画課	
17 東部地区への進出決定企業数	6企業	6企業	17企業	35.3%	R5年度の開業に向け、企業への進出の働きかけを実施中です。	都市計画課	
具体的施策3 誰もが活躍できるまちづくりの推進							
18 社会教育施設年間延利用者数	840,121人	226,421人	840,000人	27.0%	新型コロナウイルス感染拡大の影響による施設の利用制限実施等の影響により、大きく減少しています。	生涯学習課	

■地方創生推進交付金事業

事業名	事業の目的	担当課	有識者会議からの意見
19 子育て上手常陸太田 ふるさと起業創業支援事業	田舎暮らしを希望する子育て世代や本市から進学のため転出した若者、田舎でオフィスを構えたいと考えている企業等をターゲットとし、起業・創業地の視察を行うとともに、より具体的で実現性のある本市の実情を踏まえた起業・創業の手法等を支援することにより、雇用の創出を図り、持続可能なまちづくりを目指す。	商工振興・企業誘致課	●起業・創業について、「仕事」とは、人の役に立つために自分ができることを行い、利益を得るものだと考える。起業者自らがビジョンを描いて、進む力がないと事業は育たず、すぐ離れる結果になると思うので、事業の推進には注意が必要である。